

平成28年第3回北竜町議会臨時会

平成28年3月28日（月曜日）

○議事日程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 諸般の報告
- 第 4 行政報告
- 第 5 議案第36号 平成27年度北竜町一般会計補正予算（第7号）について

○出席議員（8名）

- | | | | |
|----|-------|----|--------|
| 1番 | 北島勝美君 | 2番 | 藤井雅仁君 |
| 3番 | 小松正美君 | 4番 | 佐光勉君 |
| 5番 | 小坂一行君 | 6番 | 松永毅君 |
| 7番 | 山本剛嗣君 | 8番 | 佐々木康宏君 |

○欠席議員（0名）

○出席説明員

- | | |
|-----------------|-------|
| 町長 | 佐野豊君 |
| 副町長 | 竹内範行君 |
| 教育長 | 本多一志君 |
| 総務課長 | 井上孝君 |
| 企画振興課長 | 高橋利昌君 |
| 住民課長 | 中村道人君 |
| 建設課長 | 大矢良幸君 |
| 産業課長 | 有馬一志君 |
| 農業委員会
事務局長 | 山田英喜君 |
| 教育次長 | 南秀幸君 |
| 会計管理者 | 続木敬子君 |
| 地域包括支援
センター長 | 藤井政信君 |
| 永楽園長 | 杉山泰裕君 |

○出席事務局職員

- | | |
|------|--------|
| 事務局長 | 山田伸裕君 |
| 書記 | 糸谷梨生君 |
| 書記 | 東海林孝行君 |

◎開会の宣告

○議長（佐々木康宏君）

ただいま出席している議員は、8名であります。

定足数に達しておりますので、平成28年第3回北竜町議会臨時会を開会いたします。

◎開議の宣告

○議長（佐々木康宏君）

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（佐々木康宏君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第123条の規定により議長において、3番、小松議員及び4番、佐光議員を指名いたします。

◎日程第2 会期の決定

○議長（佐々木康宏君）

日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日間にいたしたいと思えます。これにご異議ございませんか。

（『異議なし』の声あり）

○議長（佐々木康宏君）

異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間に決定いたしました。

◎日程第3 諸般の報告

○議長（佐々木康宏君）

日程第3、諸般の報告を行います。

本臨時会に提出された案件は、議案1件であります。

次に、本臨時会に説明員として、佐野町長、竹内副町長、本多教育長、井上総務課長、高橋企画振興課長、中村住民課長、大矢建設課長、有馬産業課長、山田英喜農業委員会事務局長、南教育委員会教育次長、続木会計管理者、藤井地域包括支援センター長、杉山永楽園園長が出席いたします。

本会議の書記として、山田伸裕局長、糸谷書記、東海林書記を配します。

次に、議長会務報告につきましては、お手元に配付してありますので、お目通しのうえ、ご了承賜りたいと存じます。

以上で諸般の報告を終わります。

◎日程第4 行政報告

○議長（佐々木康宏君）

日程第4、行政報告を行います。

佐野町長。

○町長（佐野豊君）

平成28年第3回議会臨時会にあたり、行政報告を申し上げます。

企画振興課より地方創生加速化交付金についてであります。国では地方創生をさらに推進するため、平成27年度補正予算で新たに地方創生加速化交付金が設けられたところであります。本町では先の地方創生上乘せ交付金において、ひまわり油再生プロジェクト事業が採択され、日清オイリオグループ株式会社、株式会社マーケティングフォースジャパン、総務省地域力創造アドバイザーの協力をいただいて、昨年10月よりひまわり油再生協議会設立準備会議を開催し、本年1月28日に農協、商工会、ひまわり観光協会の参加のもとひまわり油再生協議会を設立いたしました。この春より6.03ヘクタールの試験栽培を行い、10月下旬には新しいひまわり油の商品発表をすべく事業計画を策定したところであります。

本町ではこの事業を推進するため、地方創生加速化交付金においても実施計画書を提出し、交付金の要望をしておりましたが、3月18日に交付の内示を受けたところであります。つきましては、地方創生加速化交付金及びひまわり油再生プロジェクトに係る経費を繰越明許費として補正予算を計上しておりますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（佐々木康宏君）

町長の行政報告に対し、質疑があれば発言を願います。

（「なし」の声あり）

○議長（佐々木康宏君）

質疑を終わります。

以上で、行政報告を終わります。

◎日程第5 議案第36号

○議長（佐々木康宏君）

日程第5、議案第36号 平成27年度北竜町一般会計補正予算（第7号）を議題といたします。

理事者より提案理由の説明を願います。

竹内副町長。

○副町長（竹内範行君）

（説明、記載省略）

○議長（佐々木康宏君）

井上総務課長。

○総務課長（井上孝君）

（説明、記載省略）

○議長（佐々木康宏君）

提案理由の説明が終わりました。

議案第36号について、質疑があれば発言を願います。

5番、小坂議員。

○5番（小坂一行君）

質問させていただきたいと思いますが、資料の方で何点かあわせてご答弁をお願いいたします。まず、一番最初にアドバイザー謝金ということで、ここに280万ほどありますけども、この積算の内容と同時にもし、今の段階でわかればどういった方がこういった内容の方を予定しているのか、あるいはどうかたちで単なるアドバイザーなのか講演なのかよくわかりませんが、内容も含めてもしわかれば、ひとつお教えをいただきたいなというふうに思います。後、細かいんですけども、活動事務費でリース料それぞれございます。パソコン2台、タブレット1台それぞれ金額であると、実質的な内容はわかりませんが、それぞれの金額で十分購入に対する金額だというふうに思いますけども、どういったものを購入予定されているのかちょっとお伺いをいたしたいと思います。以上です。

○議長（佐々木康宏君）

高橋企画振興課長。

○企画振興課長（高橋利昌君）

最初にアドバイザーでございますけれども、アドバイザーは、総務省の地域力創造アドバイザーということでございまして、昨年から来ていただいております曾根原久司さんを予定してございます。積算内訳につきましては、旅費と報酬ということでございまして、旅費で8万ばかり、報酬で15万というようなことでこれにつきましては、アドバイザーと打ち合わせした中で他の町村ともこの金額でいっていると、金額といいますが、報償費プラス交通費でいってということの内訳でございます。後、リースのパソコンでございますけどもパソコンにつきましては、2台ということでございまして、今現在予定してございますのは、道からの派遣職員に対するパソコンと後、今内定の関係ですけども、日清さんからも職員がまいりますのでその方へのパソコンというふうに考えてございます。また日清さんにつきましては、ある程度持ち歩ける程度の、会議とかに持っていける程度のノートパソコンを考えてございます。また、タブレットにつきましても、日清の職員さんということで現場等に行って写真等を撮ったり、そういうようなことの中でのリースということで考えてございます。以上です。

○議長（佐々木康宏君）

小坂議員。

○5番（小坂一行君）

アドバイザーについては、その金額の中でその都度と何度となく来ていただいて、この内容だよということでもよろしいですね。パソコンとタブレットの内容理解いたしました。例えばタブレットですと、今一番高くてもこの金額だったら充分購入可能ですので、リースする必要は一切ないのかなという気がしますし、パソコンについても2、3年もつ、いやもっともちますけども、この金額であれば充分購入してそのまま投げても毎年買った方がいいというか、極端にいうと非常にリースは無駄だなというふうに思いますので、御一考願えればというふうに思います。以上です。

○議長（佐々木康宏君）

高橋企画振興課長。

○企画振興課長（高橋利昌君）

購入の方が安いんですけれども、今回の交付金の内容がソフト事業という部分がございますので、変な言い方ですけど、あえてリースという中でかけてその後、購入というようなかたちをとらせていただきました。よろしく申し上げます。

○議長（佐々木康宏君）

小坂議員。

○5番（小坂一行君）

それは、それぞれ考え方があるので、そういうことなのかなというふうに思います。後、全体調査研究費の中で申し上げたいのは、それぞれ今回こういったことで国の支援をいただきながらやるということで理解をしているところでもありますけれども、いろんな部分で北竜町がやること、そして日清さんに力をいただきながら進めることそれぞれ内容あるんですけども、ほとんどうちの町が、国のお金が入っているというのも当然あるんですけども、配分の中でもっと元々うちが提供すべき生産ですとか、品物に対しての方に予算をもっと費やして、後それ以外の、例えばPRですとかデザイン制作、そういったものは、逆に本来は日清さんの元々の営業活動の中で十分なノウハウをもっているんですから、そちらにすべてお願いして、その分の費用をもっと大もとの生産に向けた内容に振り分けた方が私はいんじゃないかなと、これは意見でありますので、お答えは結構ですけどもそんなことで今更遅いんでしょうけども、少し考えられたらいいんじゃないかなというふうに思います。以上です。

○議長（佐々木康宏君）

意見を求められておりますので、答弁があれば許します。

竹内副町長。

○副町長（竹内範行君）

小坂議員さんからのご意見でございますけれども、確かにその通りなんですけれども、ひまわりを核、あるいはブランド化するための今はその準備段階にあります。北竜町にたくさんのお金を落とすためにどうするかっていうところで考えて今、日清の力、それから企画会社の力を得なければいけないので、当初の年度については比較的外に出ていくように見えるかもしれませんが、結果的にこれからのお金については、町内に落ちることになりますので、ある一時だけを考えるのではなくて、全体的に考えると、これからは町全体としてひまわりでも、ある程度の利益が出てくるというふうに考えてもらう方がいいというふうに思います。

○議長（佐々木康宏君）

他の議員質疑ございますか。

質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐々木康宏君）

討論を終わります。採決をいたします。

議案第36号、原案どおり可決することに、賛成の方は挙手願います。

（賛成者挙手）

○議長（佐々木康宏君）

全員挙手です。

したがって、議案第36号 平成27年度北竜町一般会計補正予算（第7号）については、原案どおり可決されました。

◎閉会の宣告

○議長（佐々木康宏君）

本臨時会の会議に付された案件は、すべて終了いたしました。

これで、平成28年第3回北竜町議会臨時会を閉会いたします。

ご苦労様でした。

閉会 午前10時17分

この会議録の次第は、書記糸谷梨生が記載したものであるが、その内容が正確であることを証明する。地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員